

財務諸表に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記  
該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・建物、附属設備、車輛、器具及び備品一定額法

(2) 引当金の計上基準

・賞与引当金 一支給対象期間基準に基づき計上

・退職給付引当金—秋田県民間社会事業福利協会からの通知額に基づき、期末要支給額を計上

3. 重要な会計方針の変更  
該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

・独立行政法人福祉医療機構による退職共済制度

・秋田県民間社会事業福利協会による退職給付制度

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(3) 拠点区分の財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

サービス区分は該当なし

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	458,334,567	15,578,240	22,127,429	451,785,378
合計	458,334,567	15,578,240	22,127,429	451,785,378

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し  
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供している資産 一阿久和保育園 建物(基本財産) 183,595,837円

担保している債務の種類及び金額 一設備資金借入金 20,000,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	599,111,189	147,325,811	451,785,378
小計	599,111,189	147,325,811	451,785,378
その他の固定資産			
構築物	13,321,516	5,311,412	8,010,104
車輛運搬具	9,002,475	7,499,254	1,503,221
器具及び備品	35,334,095	23,398,364	11,935,731
小計	57,658,086	36,209,030	21,449,056
合計	656,769,275	183,534,841	473,234,434

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	39,605,263	0	39,605,263
合計	39,605,263	0	39,605,263

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

13. 重要な偶発債務  
該当なし

14. 重要な後発事象  
該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし